

市長就任のごあいさつ

9:00 初登庁（市役所前広場）



▲新「豊岡市」の2代目市長となった関貫新市長が市役所に初登庁。職員に出迎えられる

「主人公は市民」の市政を目指して

豊岡市長

関貫久仁郎

かんぬきくにお

合併16年が過ぎた今、豊岡市2代目の市長に就任させていただきました。関貫久仁郎です。思いを超える重圧と緊張の中にあり、課せられた使命と責任の重さを実感し、身の引き締まる思いです。重大な職務を与えてくださった市民の皆様のご期待に応えるべく、市政の運営に全力を注ぎます。

私の市政に対する基本理念は、「主人公は市民」。市民目線に立ち、市民の実情を肌と感じ、市民の、市民による、市民のための市政を推進していきます。そのためにも市政全般をチェックし、とりわけ市民の皆さんに直接関連する行政サービス・福祉については、早急に着手したいと思います。

私たちの目の前の大きな問題は、人口減少、少子・高齢化、そして厳しい財政状況です。自治体を取り巻く情勢は厳しさを増し、持続可能なまちの構築が急務となっています。合併時9万人の市民が、今8万人を切る状況となっています。人が居なくなると「まち」は消滅する。決してあってはならない。国は人口減少問題に対しこう言っています。

若者が家庭を持ちやすい環境づくりのため、雇用・

※掲載している情報は編集時点(5月14日)のもので、変更になっている場合がありますので、注意してください。

5月6日新市長初登庁ドキュメント

10:00 初登庁式（本庁大会議室）



▲初登庁式では、関貴新市長の職員への訓示やコロナ禍のため市歌を静聴した

9:30 臨時庁議（本庁庁議室）



▲市幹部職員へ訓示を述べる関貴新市長

10:30 市長就任記者会見（本庁庁議室）



▲就任記者会見には多くのマスクミが参加。関貴新市長は、初登庁にあたっての気持ちなど記者からの質問に答えていた

新市長プロフィール

かんぬきくにお
関貴久仁郎

■生年月日 1956年9月13日生まれ。64歳

■住所 日高町堀

■経歴 2009年11月豊岡市議会議員となる。その後3期12年間議員として活躍。15年11月豊岡市議会副議長（1年間）、17年11月豊岡市議会議長（2年間）を務める。

■信条 照干一隅、跛鼈千里

収入の安定、子育て支援に取り組み、人口減少はすぐに止められない。けれど、緩和はできると信じます。そのためにも、観光・靴産業は元より、市内産業の振興を図るべく「豊岡経済人会議（仮称）」を創設し、行政が市内経済をより理解し、適切な支援とは何かを見極め実施していきます。また、市内既存資源の活用による地域新産業の開拓に挑戦、IT企業の誘引など雇用の場を創出し、合わせて、「子育てなら豊岡」をめざした子育て支援の充実を図り、「仕事と子育て」で選ばれるまち創りに邁進します。

県立の芸術文化観光専門職大学ができました。84人の夢と希望に満ちた若者が来てくれました。東京の劇団からもたくさんの方々が来てくれます。前市長の大きな功績の一つです。同じまちに暮らす仲間として、主人公の一人として、まちの賑わい、市民の文化芸術活動に力を発揮していただきたい限りです。Welcome to TOYOOKA

今、コロナ変異株が蔓延してくるという状況です。「市民の命と生活を守る」を、最大の使命として縦横の垣根を払い、国・県と連携し、また、市独自のコロナ対策を熟考し実行していきます。

役所には千人を超える優秀な職員がいます。「これまで」を振り返り、「これから」を考え、職員と共に「主人公は市民」の市政を誓い、就任に当たったの挨拶とさせていただきます。

※掲載している情報は編集時点(5月14日)のもので、変更になっている場合がありますので、注意してください。